魚津市広報

発行所
富山県魚津市役所
編集発行人　伊藤治郎
(毎月1日発行)

魚津市友道
中部印刷株式会社

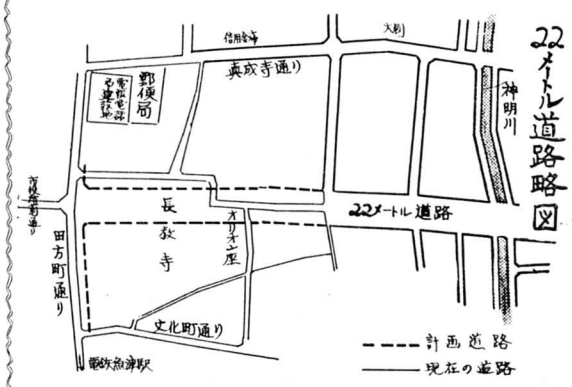
二十二メートル 幹線街路の完成近し

市街を横断する懸案の二十二メートル重要幹線街路は、火災復興都市計画土地区画整理事業によって工事をすすめてきましたが、いよいよ今年度中には完成することになりました。

この二十二メートル道路は、中央通りから田方町三叉路に至るおよそ三五〇メートルを貫通し、市役所前通りと結ぶもので、今年の4月まで一七〇メートルができあがりましたが、東小路―田方町間約一八〇メートルが残されておりました。

現在はこの部分の家屋の移転や取こわし工事が、関係者のご協力によって順調に行われています。

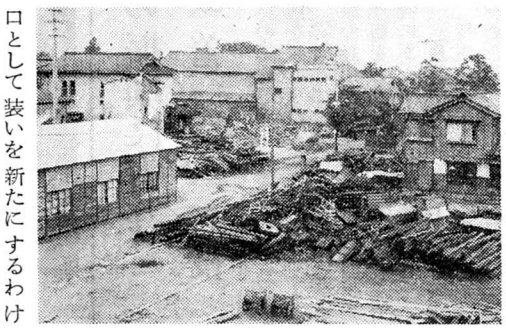
これと電鉄魚津駅前から田方町の二十二メートル線を結ぶ友道―馬出町道路約六十六メートルは、将来市



員十五メートルに拡張されることが計画されておりますので、とりあえず片側を拡げるよう話合いがすすめられています。

これが完成すると魚津市の玄関口として装いを新たにするわけで、輸送力のスピード化と交通の混雑を解消することができ、大きな役割を果すことになります。総事業費は三、四〇〇万円の見込み。

(写真　進められている家屋の移転)



人口のうごき

出生	66人
死亡	31人
婚姻	30件
離婚	5件

議会だより

常任委員などきまる

▽…5月臨時市議会は、去る5月31日招集され、専決報告三件を承認しました。ひきつづき正副議長の選挙に入り、議長に本田正信氏、副議長に藤井秀信氏を選びました。

▽…また6月14日招集の定例市議会は、昭和36年度歳入歳出更正予算、市税条例の一部を改正する条例の設定、農業指導所設置条例の一部を改正する条例設定等の議案について慎重審議された結果、いずれも可決しました。そのほか常任委員等の議会役員の選出に入り、次のとおり役員の改選を行いました。

常任委員会委員
(◎は委員長　○は副委員長)

総務委員会
◎奥村順平、○朝野治作、河崎直義、浦田与一、大島信夫、宮内吉次郎、森野富治

建設委員会
◎稲垣文吉、○細川繁次郎、後藤広作、窪田杉次郎、長田喜三右ェ門、島谷政隆、西浦三郎、宮崎直三

産業経済委員会
◎大崎利吉、○小坂作次郎、大久保松治、藤井秀信、野崎栄吉、小林正木、関口昌次、関口作平

文教厚生委員会
◎佐伯新作、○南保金作、千田源次郎、河崎浅之助、若島正敬、本田正信、長谷川作次郎

臨時出納立会議員
河崎直義、小林正木、野崎栄吉

都市計画審議会委員
長谷川作次郎、長田喜三右ェ門、関口昌次

監査委員に同意されたもの
大島信夫

あいさつ

議長　本田正信

過日の議会におきまして、不肖私が議長に選ばれましたことは誠に光栄に存ずるものでありま す。

素より浅学非才、その器ではありませんが、寛容と忍耐をもって明朗な市政と誠実な議会運営をはかるとともに、つとめて世論に傾聴して、皆様の声を議会に反映せしめるよう努力する所存であります。

何とぞ旧に倍してご指導、ご鞭撻を賜わりますようお願いしてご挨拶といたします。

副議長　藤井秀信

不肖私が今度議会の推挙によりまして、副議長に就任いたすことになりました。

素より浅学非才その器にはありませんが、虚心担懐、新議長に協力して、市政発展に微力をつくすとともに、議会人としての使命を果す所存であります。どうか市民の皆様の心からなるご支援、ご協力を賜りますよう念願して就任の挨拶といたします。

数字からみた農業のうつりかわり

最近私たちは「曲り角にきた農業」とか「農業の体質改善」という言葉を見たり聞いたりします。

ではこの農業の体質改善とはどんなことでしょうか。戦後の供米奨励政策から大きく前進して、農家経営を合理化し、所得水準を高めるためにこの体質を改めようとするものです。この農業の実態を、県が毎年2月1日現在で実施している農業調査によってそのあらましをのべてみましょう。

農家構成

農家数は昭和28年に二、九八一戸でしたが、毎年少なくなり、本年は二、九一五戸と七〇戸減少しております。この傾向はわが国の昭和25年の農家数約六一七万戸が、昭和35年度では約六〇〇万戸に減少しているのと似ております。

これを経営耕地の広さ別にみますと、一町五反未満の農家は減少し、自立経営農家が約五〇戸増加しており、減少しているのは三反未満がもっとも多く六五戸、三反～五反、五反～一町、一町～一、五町未満の順でそれぞれ一五～二五戸の巾で少なくなっています。これは小農売手、中・大農買手の最近の全国的な動きに合っています。

また専業兼業別（世帯員の働く日数による）にみると兼業化の傾向は年々強まって、専業農家が28年では一、〇一九戸あったのが、今年は約半分の五一二戸に減っており、一〇戸のうち四戸は兼業により生活をしています。

家畜

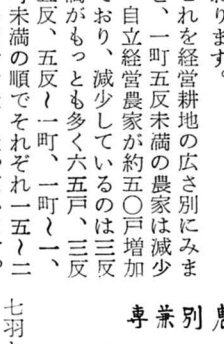
◇牛、豚、めん羊、山羊　飼養農家数、頭数は年々増加の傾向にあります。なかでも乳用牛は最近いちじるしく、飼養農家は一〇〇戸をこえ、頭数では二七三頭と昭和28年より五倍近くふえています。

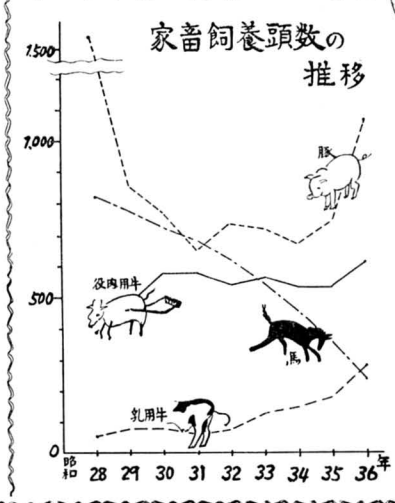
◇にわとり　昭和28年飼養農家一、一五九戸七、九七八羽でしたが、本年は九四〇戸、二七、三一七羽と羽数は三倍にふえています。

◇馬　年々減少し、昭和28年には七八〇戸で八一九頭いたものが、現在は二三一頭と三分の一以下になっています。

農機具

昭和28年当時モーター以外にはみるものもなく農作業ははとんど手で行われていましたが、機械化は急速にのび、農耕の様式が一変されました。使われているおもな農機具は動力耕耘機六一九、米穀乾燥機三六、動力撒粉機一〇二、動力製莚機九〇、発動機四一八、動力カッター一二三、動力噴霧機一〇〇、動力製縄機一四〇、モーター一、五四二





年度別の農家数人口、耕地

年	農家数	人口	耕地 総面積	田	畑	樹園地
	戸	人	町	町	町	町
28	2,981	18,089	2,690	2,452	189	49
30	2,980	18,011	2,705	2,457	199	49
32	2,967	17,526	2,713	2,465	206	42
34	2,958	17,221	2,746	2,472	226	48
36	2,915	16,427	2,748	2,475	219	54

市民体育大会 ―23日に―

第十回市民体育大会は、7月23日(日)西部中学校ほか、六会場でひらきます。出場希望者は、7月14日まで教育委員会へ申込んでください。なおこの大会は8月に行われる県体予選をかねています

種目と会場は次のとおり。

23日＝開会式(東中)午前9時
水泳競技(西中プール)野球(西中)ソフトボール(大町小)軟式庭球(市営コート)バレーボール(市営コート)バスケットボール(魚高体育館)相撲(西中)柔道(大町小)剣道(大町小)バトミントン(村木小)卓球(西中)陸上競技(東中)

魚津漁協の鮮魚荷さばき所近く建設

魚津漁業協同組合の荷さばき所は、昭和11年頃に建設されましたが老朽が甚だしかったので、かねて水産庁に対して建設の申請をしていましたところ、その補助金について内報があり、7月中旬から工事に着工する予定となりました

この建物の規模は、階下七二〇平方米(二四〇坪)を荷さばき所とし、階上二八八平方米(一〇〇坪)を魚具倉庫および魚函倉庫とし、鉄骨造りの近代的な建物とするよう計画されています。

総工事費は一、三〇〇万円で、うち国、県、地元がそれぞれ三分の一づつ負担することになっております。

お知らせ

消防法の改正

消防法の一部が次のように改正されました

◇五〇人以上の人がいる建物には防火管理者をきめて届けてください。

◇興行場やキャバレー、アパート、飲食店、病院、工場、学校、事務所等できめられた大きさの建物には消火器、非常警報設備、避難設備などの消防設備を設けてください。いままでの建物で、すぐできないものは、届出をすれば二年までは猶予されます。

水族館 21日から夜間開館

水族館は7月21日から8月31日まで夜の9時まで開館します。夏の夜の納涼にご利用をお待ちしています。

なお雨天荒天のときは閉館することがありますのでご了承ください。

経田海水浴場びらき―9日―

経田海水浴場びらきは7月9日(日)午前9時から行い、宝探し相撲大会などの催しものをすることになっております。なお海水浴の期間中は、地鉄電車の急行も経田駅で停車し、電車賃も二割引されます。

つぎのような計量器は来年1月から使えなくなります

例えば
- 尺の目盛とメートルの目盛と両方のついたものさし
- インチの目盛とセンチメートルの目盛と両方ついた巻尺
- 貫の目盛とキログラムの目盛と両方のついたはかり
- ポンドの目盛とグラムの目盛と両方ついたはかり
- このほかメートル系の目盛とメートル系以外の目盛と両方が一つの計量器についている

計量器は、規則によって昭和37年1月1日以後は使用できなくなります。

それまでにメートル系の目盛だけの計量器を準備してください。改造できるものは、計量器の製造事業者または修理事業者に依頼して、今年の12月末までにメートル系の目盛だけに改造してください。

住所が変ったら必らず住民登録を

新たに転入されたときや住居が変ったときは、必らず住民登録をしましょう。登録は市民課で行いますから印鑑を持って手続きをしてください。

(飯米通帳および転出証明書が必要な場合があります。)

NHKラジオ体操の会 13日村木小で 全国放送

市および教育委員会、郵政省簡易保険局、NHKが共催で、夏期ラジオ体操の会(講師、紅林武男)が、7月13日(木)村木小学校グラウンドで行われます。

この体操会の模様は、午前6時30分と8時15分からの二回、NHKから全国放送されます。

体位向上のためにも多くの参加をお願いするとともに盛大な体操会にしたいものです。なお当日は第一回は午前5時40分、第二回は7時40分までに会場にお集りください。雨天の場合は講堂で行います。

国税、地方税の納期は7月、8月、10月、11月と続きます税金を納めやすくするために納税貯蓄組合に加入しましょう。

魚津税務署
魚津県税事務所
魚津市

所得税第一期分の納期は7月末までです。期限におくれないよう早目に納税をすませましょう。

今月の市税

国民健康保険税　二期分
固定資産税　二期分
納期　7月31日

陸海空 自衛官募集

受付	7月15日まで
資格	18～25才未満
試験	7月中
入隊	8月下旬から
待遇	初任給 7,600円 衣食支給

くわしいことは市民課へ……

本号は1日に市役所を発送しました。できるだけ早く配布くださるようお願いします

ふえる少年の非行

親の無理解などが原因

非行少年の増加は、全国的に目立つようになってから相当の年月がたちましたが、まだその数は増加の一途をたどっています。

魚津市もその例にもれず少年の非行は増え、最近の統計では刑法犯だけで、

	14才以上	14才未満
昭和34年	三〇人	一九人
〃 35年	三八人	一六人
〃 36年(6月現在)	四一人	三一人

になっており、本年は急激な増加を示し、とくに年令が低下していることが目立っています。

この数字は、警察が取扱ったものだけであり、このほかどれだけの非行少年がいるかわからない現状です。

おもな犯行

このうち学校へ行っている少年の非行事犯の実例を紹介しますと

△昨年8月から本年1月まで、小中学生一七人が、某温泉からさい銭、スキー等を盗んだ事件（このうち三人が別に市内雑貨店から革手袋、靴下等を盗む）

△4月中、六回にわたり中学生七人が、菓子卸商の倉庫から果物菓子類を大量に盗んだ事件（倉庫の錠は、釘の先をつぶし、合鍵に使用）

△4月中、中学生四人が、栄養が不足したといって、食料品店六軒で、数回にわたり一人が五円のキャラメル一ケを買う隙に、りんご、ソーセージ、チューインガム等を盗んだ事件等、集団智能的な事件のほか、

△5月に、会社事務所へ少年が入って、机の上にあった財布から五〇〇円、また友達の家で隙をみて奥の間にあった手提金庫から九一〇〇円盗んだ事件。

△中学二年生が、4月15日家出し汽車に乗った際、乗客の財布（五二〇〇円在中）を盗んだ事件

△小学三年生が他人の家へ入って五〇〇円、お宮のさい銭箱から数百円盗んだ事件。

△小学五年生が、会社員の留守宅へ三回にわたって中連窓から入って八七〇〇円盗んだ事件。

等があります。

以上は窃盗事件だけをあげましたが、このほか暴行、傷害、詐欺恐喝事件等があります。

明るい家庭づくりに協力を

非行少年は、本年に入って急激にふえていますが、その原因を調べてみますと、親達が少年を放任している結果、このような犯行の原因となっているものが一番多くそのほか無理解、ふしだらな親の行状、家庭不和、厳格過ぎる等が原因となっています。

市民の皆様、可愛いい少年達が楽しみの夏休みも間近かになりましたが、この期間は、一番不良化する時期ですから、家庭では、次の点に留意してください。

◇じようずなほめ方と正しい叱りかた。（小さいとき、親や他人に叩かれた子は、大きくなって暴行、傷害その他の犯行を犯すことが多い）

◇約束を守る家庭をつくる。

◇両親も子どもの仲間入りをして遊ぶ。

◇何ごとも気安く話す子に育てる

◇家庭の教育方針は全員一致で。（家庭は大事な教育の機関である）

◇どの子も偏愛にならないように

◇学校、職場との連絡。

（魚津警察署）

施設めぐり

所＝農業指導所
センター＝農業センター

⑤

農業経営の振興に寄与
生活改善にも一役

農業指導所は、農家の方が気がるに立ちより、農業について の相談をうけたり、市の農業をどういう方向にもってゆくかなどを調査検討し、農業指導の中心となるもので、暫定的に旧下野方小学校跡に設けました。

しかし、地理的な関係で、じゆうぶんその機能をだせないので、国道八号線沿いに建設計画をすすめていましたが、新農村建設計画の一つとして農業センターの新設とともにこのほど同所にうつりました。

指導所のおもな仕事としては

・水稲の展示圃場を設けて、栽培改善の資料とする。

・果樹栽培指導奨励のため調査研究。

・そさいの指導奨励と青果物の生産販売等、流通対策のための調査指導。

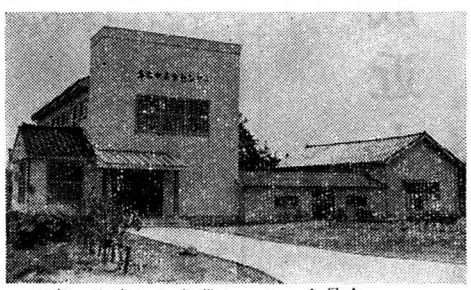
・病虫害の発生を予察する。

などがあり、これからは農業団体の総合的な指導施設としての機能を果してゆくことになります。

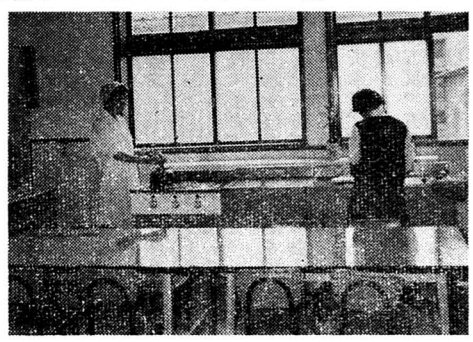
同所には、市の農業関係技術者県の農業改良普及員十四名がおり連絡をとりながら農業の指導と研究にあたっています。

農業センター

待望の農業センター（木造二階建、工費四五〇万円）は、去る6月22日に竣工式をあげました。そして市の農業振興計画にもとずき、農業の飛躍的発展をはかるため、主として農業技術の研修、土壌の調査、生活改善の研修、農事相談および家畜の人工授精を行って農業の振興をはかることになっています。



写真、完成した農業センター全景↑
モデル台所をそなえた生活改善研修室↓



センターの施設を利用してする仕事としては

・土壌調査

土壌調査に必要なアンモニア発生量調査器具、酸化還元電位測定器具などをそなえ、土質の改良や肥料設計をたてる資料にするための調査を行い、農産物の増産に役立てます。

・生活改善

生活改善をすすめるため、センターにモデル台所を設け、台所改善の参考とするとともに、これを利用して、農家婦人層を対象に料理講習会や栄養食の普及につとめることになっています

また作業衣の展示やスライドを利用して婦人座談会も普及員によって実施します。

・家畜の人工授精

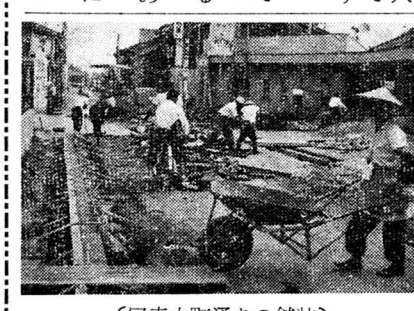
人工授精に必要な器具をそなえ乳牛、和牛、豚の人工授精を行い、畜産の奨励をはかることにしており、現在は富山県東部家畜保健衛生所より牛の精液を購入して希望農家に授精しています。料金は乳牛、豚一、四五〇円、和牛一、一五〇円にきまっています。

今後の計画としては、農業研修用器具や図書室の充実、家畜の増加にともなう人工授精施設の整備および一部家畜の診療などが計画されています。

道路の舗装進む
大町など四ケ所

水族舘前から水道課前十字路を経て魚津郵便局に至る約七三〇米（巾員五、五米）は、このほど土木出張所によって五六〇万円でアスファルト舗装に着工しました。この道路は以前に舗装されましたが、その後水道管、電話ケーブル線の取付とひんぱんな交通で荒廃したものです。

また二十二米道路は、日ヵ工場前から中央通りまで八〇〇米のうち、舗装されていない村木十字路附近一〇〇米、日ヵ工場前一八〇米が四五〇万円で工事に着工しました。このほか魚津駅ガードから村木小学校横に至る三〇〇米（巾員七米）と魚津生地線の経田地区三〇〇米（巾員五、五米）が舗装工事にとりかかっています。



（写真大町通りの舗装）

国保だより

◇学生にかかる被保険者証の交付の特例

市内に住所を有する被保険者で、修学のため住所を離れていて、国民健康保険の被保険者証を受けていない方は、早く届出て被保険者証を受けてください。

◇旅行者等にかかる別個の被保険者証の交付

被保険者が、旅行、出稼ぎ、出張その他の理由によって、住所を長期に離れる場合は、特別の被保険者証を交付できるようになりました。

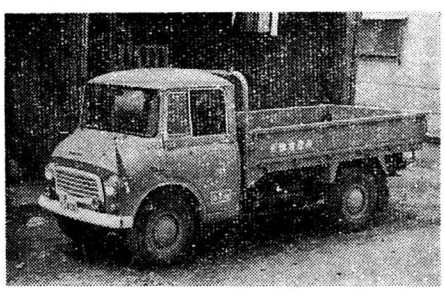
◇病気や、けがで医師の診断を受ける場合は、必らず被保険者証を持参しましょう。

◇4月1日から出生、死亡された被保険者で、まだ届け出もせず出生、死亡の費用として一、〇〇〇円をまだ受領していない方は印鑑と被保険者証を持って届け出てください。

ゴミ集め自動車購入
ゴミ箱は必ず備えつけを

このほどゴミの処理を早くするため小型四輪自動車（トヨペット二トン積）一台をおよそ七三万円で購入しました。

なおゴミ集めについては、ご期待にそうよう努力していますが、最近河川をはじめ小川へゴミを捨てる方があり、せっかく川を掃除しても二、三日で元通りという状態です。これからは伝染病が流行する時期であり、住みよい環境をつくる上からもお互いが協力して小川へゴミを捨てないよう、そしてゴミ箱は必ず備付けられるようお願いします。



（写真、ゴミ集め自動車）

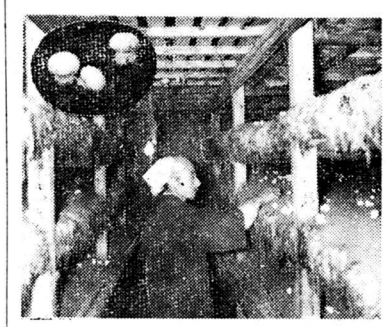
マッシュルームの栽培
―農閑期の有効利用ができる―

マッシュルーム（西洋松茸）についての関心が、全国的に高まり各地では副業として栽培をはじめる農家がふえてきました。これは人工堆肥により栽培できること、専業栽培より農家の副業栽培で成功していることがあげられます。

マッシュルームは、現在罐詰として欧洲諸国、東南アジア等に輸出され、その生産は、需要に近づかない現況です。

市内においても、昨年秋作、今年春作と試作されていますが、稲わらを材料にしているので経費が殆んどかからず、また収獲した後の廃床堆肥は、良質な速効性有機質肥料となりこれをたばこやそさい類に施すと非常によい効果をあげています。

収獲されたマッシュルームは、比較的高価に売れ、直ちに現金収入となります。また主な作業は、農閑期の7・8月および11・12月にできるので、農作業の過重にならず農閑期の有効利用ができます。



マッシュルームの利用

マッシュルームは、たん白源として肉類に匹適し、通常野菜よりはるかに多い。ビタミンBの含有量はホーレン草やトマトの十倍もあります。ビタミンCは柑きつ類に及ばないが、それでも他の野菜より多い。

マッシュルームは洋式料理において風味を改善する効果をもっているので珍重され、スープとして愛好され、また肉料理に添えられる高級そ菜として取扱われています。

日本料理としては、吸物、すき焼、焼茸、土瓶蒸し、三杯酢等として利用されています。

写真＝栽培中のマッシュルーム菌舎

国民年金保険料
納付の検印

ことしの4月から施行になつた拠出制国民年金の掛金は、普通掛金の場合、年金印紙を買つて手帳にはり、検印を受けて始めて保険料の納付済みとなります。

4.5.6月分の納期は7月末ですが、検印は次のように行いますので、お忘れのないよう注意してください。

◇上中島、松倉、上野方、片貝、経田、天神西布施地区は各連絡所で7月1日から31日まで、日を定めて行います。

◇下中島、下野方、加積、道下地区は、それぞれの公民舘で、日を定めて係員が出張して行います。

◇魚津地区は、市社会福祉事務所で7月1日から31日まで行います。

なお、都合で定められた日にできなかつた場合は、何時でも市社会福祉事務所で検印を受けられます。

寄付

一〇、〇〇〇円下村木町岸本りつ（夫菊松の遺言による香志）

一〇、〇〇〇円　黒谷　岩崎長正（父長次郎死去による香志）

一〇、〇〇〇円　神明町　吉森孫作（長男茂男の遺志による香志）

四、〇〇〇円　釈迦堂　大島利義（父源吾死去による香志）

一、〇〇〇円　横枕　沢田　昇（二男浩之死去による香志）

一、〇〇〇円　大町　石塚光義（拾得金交付金）

二〇〇円　高島　英雄（拾得物届出報労金）

いずれも社会福祉援護金として寄付がありました。

五〇〇円　匿名

肢体不自由児に対する援護金

産業文化会館募金状況
（6月20日現在）

▽市外篤志者

一五万円　室清証券　室　政太郎

二万円　東京都　飯坂　きく

一万円　川崎市　黒崎　政吉

五千円　東京都　川原田政太郎

累　計　一二八万一千円

▽市内篤志者　累計　三一万四千円

▽商工業団体

五〇万円　魚津製綱所

一六万円　製材木材組合

一〇万円　泰平製作所

五万円　豆富組合

五万円　美容組合

三万円　北酸株式会社

二万五千円協和工業虎谷新太郎

二万円　丸八商会　大崎利男

一八万八千円　書籍組合その他

累　計　一、八三六万九千円

▽漁業団体

一〇万円　藤吉組　浜田惟和

累　計　三〇万円

▽一般寄付　八百万円の内入金分

一四七万三千円　魚津地区

一六万三千円　下中島〃

二二万二千円　上中島〃

二〇万六千円　松倉〃

七一万円　下野方〃

一一万一千円　上野方〃

四五万九千円　道下〃

二五万三千円　加積〃

一八万円　片貝〃

一万五千円　経田〃

一二万一千円　天神〃

一〇万円　西布施〃

累　計　四〇一万三千円

総　計　二、八二六万四千円

▽募金を完納された区

魚津＝八幡、鴨川、上町一、角川下新一、三ケ、金屋一、諏訪四紺屋、田方一、港区

上中島＝升田、吉野、出、升方区下野方＝大光寺二、友道三、本江一、友道五、文化町一、文化町二、友道二、友道本町、友道一本江新町、友道四、本江二、三田、友道六区

加積＝吉島六、六郎丸四A、相木上村木十二区

道下＝村木十六、村木十七区

片貝＝平沢一区

三陸大火義援金品

▽一六、一〇〇円＝村木光妙寺仏光会　▽一、〇〇〇円＝下村木町沖田区振興会青年部　▽一、〇〇〇円＝寺町勝楽寺内魚津合掌会　▽一、〇〇〇円＝上村木町石淵三郎　▽二、〇〇〇円＝金屋町青年会　▽三、五五四円＝村木校下青年団　▽一、五五〇円＝諏訪町一区

▽衣類一包＝友道吉田久松　▽〃一包＝匿名　▽〃二包＝真成寺町稲垣達雄　▽〃八〇〇点＝金屋町青年会　▽〃一〇一点＝諏訪町一区　▽〃一三八点＝諏訪町二区　▽〃四三一点＝諏訪町三区